R7年度　地域カルテ

一宮　　地区

基礎データ（令和2年10月1日現在）　出典：2020年度国勢調査　人口・世帯関係データ

○地図



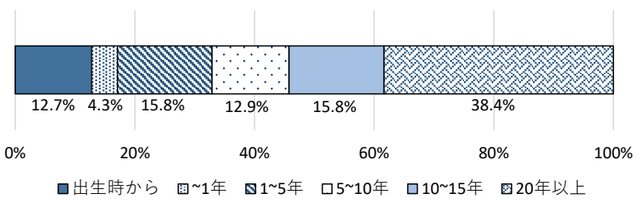
○人口データ

人口	14,546	人	（ 3.5% ）	【 市	417,496	人 】
男性	6,807	人	（ 3.4% ）	【 市	202,029	人 】
女性	7,739	人	（ 3.6% ）	【 市	215,467	人 】
平均年齢	49.2	歳		【 市	47.5	歳 】
高齢化率	31.6	%		【 市	27.6	% 】
後期高齢化率	16.2	%		【 市	13.9	% 】
外国人数	120	人	（ 3.4% ）	【 市	3,577	人 】

○世帯データ

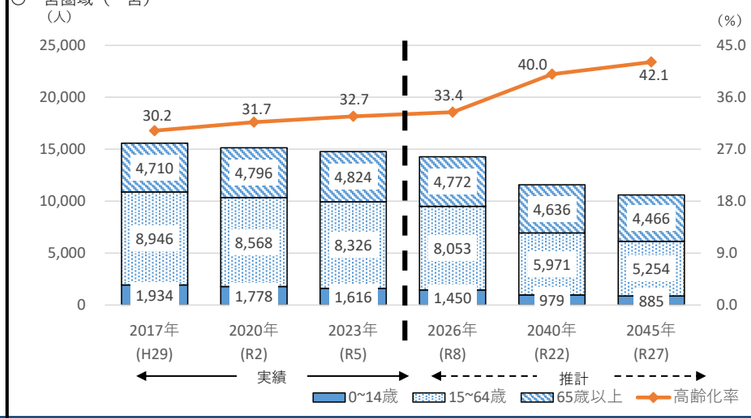
総世帯数	6,574	世帯	（ 3.5% ）	【 市	187,144	世帯 】
核家族世帯数	3,720	世帯	（ 3.6% ）	【 市	103,254	世帯 】
（核家族世帯率）	56.6	%		【 市	55.2	% 】
18歳未満同居数	1,195	世帯	（ 3.2% ）	【 市	37,246	世帯 】
（18歳未満同居率）	18.2	%		【 市	19.9	% 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	2,976	世帯	（ 4.1% ）	【 市	72,524	世帯 】
（65歳以上同居率）	45.3	%		【 市	38.8	% 】
高齢者のみの世帯数	1,861	世帯	（ 4.2% ）	【 市	44,722	世帯 】
（高齢者のみの世帯率）	28.3	%		【 市	23.9	% 】
高齢者独居世帯	941	世帯	（ 4.2% ）	【 市	22,457	世帯 】
（高齢者独居世帯率）	14.3	%		【 市	12.0	% 】
3世代同居	234	世帯	（ 4.0% ）	【 市	5,850	世帯 】
（3世代同居率）	3.6	%		【 市	3.1	% 】

○居住年数別人口構成比

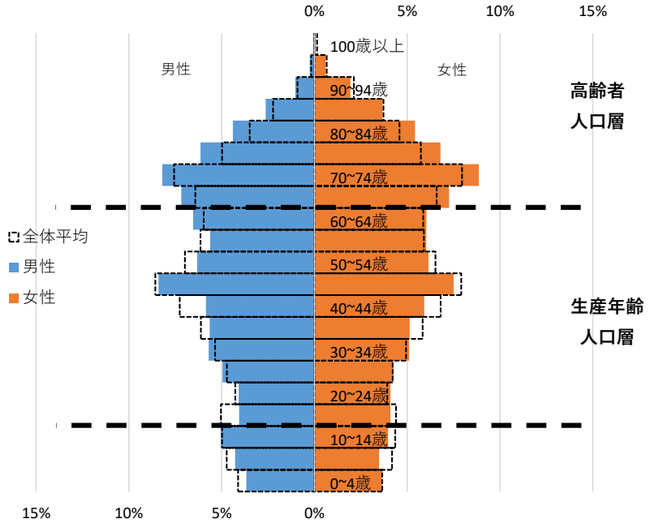


○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日　推計：高齢者保健福祉計画）

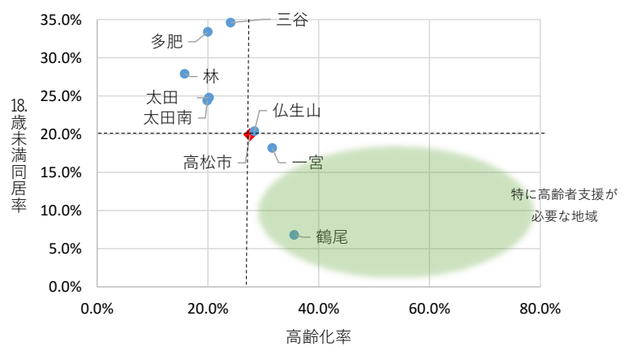
○一宮圏域（一宮）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関（令和8年1月）

12	医療情報ネット（ナビイ）より

歯科医院（令和8年1月）

6	医療情報ネット（ナビイ）より

介護サービス（令和8年1月）

居宅介護支援事業所	5	訪問型サービス	8
通所型サービス	3	地域密着型サービス	8
施設系サービス	2	サービスB	1

買い物施設等（令和8年1月）

コンビニ	スーパー・商店	ドラックストア	郵便局・金融機関
5	3	4	4

高齢者の居場所（令和8年1月）

3	なんしょんな一宮、なかよし会、サロンロワイアル三名

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等（令和8年8月）

・老人クラブ(鶴寿会)の活動：華道、グラウンドゴルフ、手芸　　・認知症カフェ：なし

・コミセン活動：教養講座(5講座)、実技講座(12講座)、親子講座（４講座）、子ども講座（５講座）、同好会活動(26種類)、貸館事業、中央図書館一宮分室・夏休み子ども教室

老人介護支援センターの活動（令和8年1月）

・高齢者支援推進事業(年4回65歳以上の地域住民を対象に介護・介護予防の健康に対して勉強や講演会を開催)・認知症サポーター養成講座(年1回地域住民を対象)・秋祭り(入所者や地域住民が参加)・出前講座(自治会等からの要請で自治会館にて開催)

○地域特徴分析

地域特性

・高松市のほぼ中部に位置し、一宮町・鹿角町・三名町・寺井町・成合町の5町からなる。国道32号線と国道193号線に挟まれ、ことでん一宮駅が地区の南部にあり地区内外からアクセスのしやすい土地といえる。讃岐一宮「田村神社」や四国霊場83番札所「一宮寺」などの寺社、幼稚園から高等学校までの学校を有する文化と教育の町である。

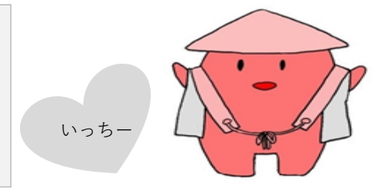
・医療機関としては回復期リハビリテーション病院や19床以下の入院可能な診療所、内科、耳鼻咽喉科、整形外科、小児科、歯科など多様な診療科がある。

・人口分布図から、高齢者人口は平均以上であり、生産年齢人口については60～64歳と30～34歳のみが平均を上回っているものの、それ以外の年齢層は平均以下であることから、高齢者が多く若い世代が少ない地域である。

主な地区活動

田村神社の例大祭（春季・秋季等）、ちょこっと支援一宮Ⅰ（草抜き・ゴミ出し等）、ちょこっと支援一宮Ⅱ（病院等送迎）、夏祭り、防災訓練（年１回）、新池公園清掃活動、PTAによる各地区内の掃除

一宮地区
コミュニティ協議会
Instagram
@ITINOMIYACOMI



一宮　　地区

健康・福祉データ

○要介護認定（令和6年9月末介護保険課資料）

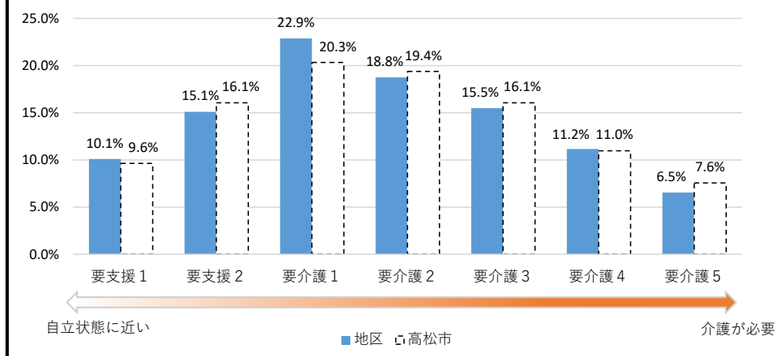
要介護認定率

65歳以上人口に対する要介護認定者割合	後期高齢者人口に対する要介護認定者割合
21.2 % 【市 21.6 %】	32.1 % 【市 34.1 %】

平均要介護度※1

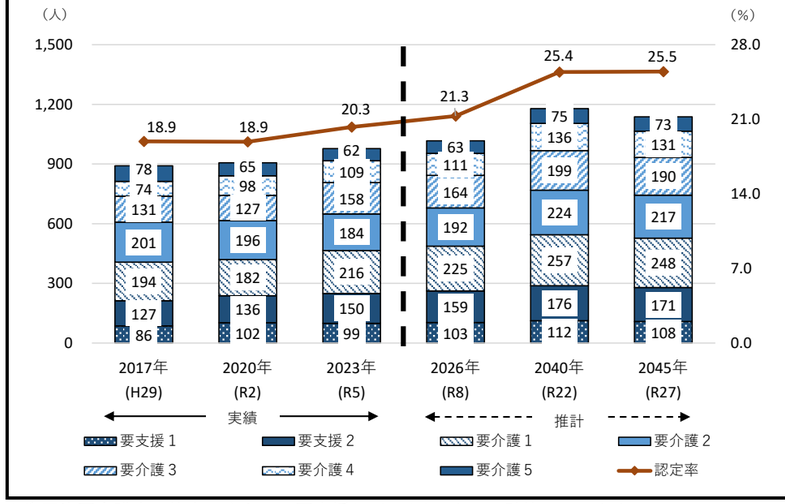
要介護 **1.94** 【市 要介護 1.99 】

要介護認定者の構成割合※2



要介護認定者の推計（実績：介護保険課資料各年9月末　推計：高齢者保健福祉計画）

○一宮圏域（一宮）

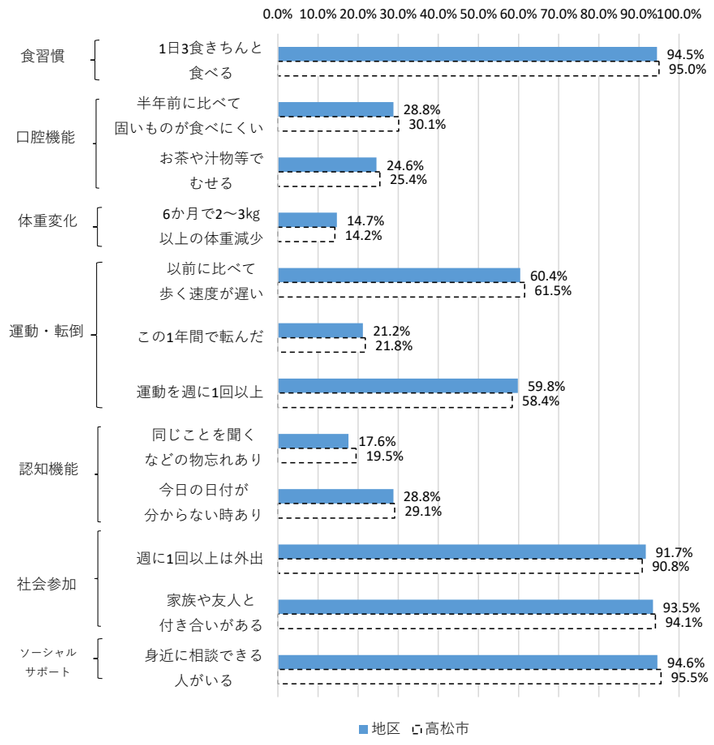


○後期高齢者健康診査質問票（令和5年度国保・高齢者医療課資料）

受診率

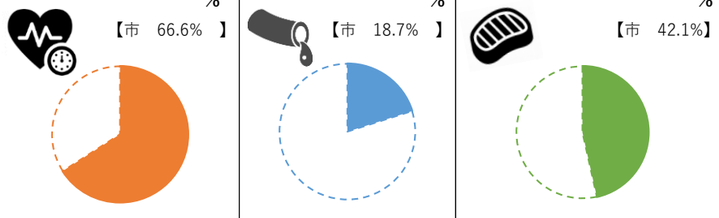
41.7 % 被保険者数 2,730 人 【市 43.1 %】

質問票



内服状況

高血圧	糖尿病	脂質異常症
65.9 % 【市 66.6% 】	20.1 % 【市 18.7% 】	46.5 % 【市 42.1%】



MEMO



高松市地域包括支援センター公認
認知症施策推進キャラクター
傾聴うさぎ　ひだまる

※1 平均要介護度の算出に当たり、要支援1・2は0.375として計算しています。

※2 地区ごとの要介護（要支援）認定者数については、高松市独自の集計を行っているため、全ての地区の合計が、介護保険事業状況報告月報と一致しない場合があります。